

2004年4月12日

安達太良 ふるさとの森づくり

3年間で22種4万5000本の木を植えるプロジェクトにご参加下さい

- “森”は様々な生命の源です。木々だけでなく、多種多様な生物が生息する生態系もつくりあげています。JR東日本では、生命の源としての森を、その土地本来の木を植えて再生する活動(森づくり)を通じ、自然への感謝の気持ちを持つとともに、地球の未来に貢献したいと考えております。
- 安達太良ふるさとの森づくりは、宮脇 昭 氏(横浜国立大学名誉教授)の指導により、22種4万5000本の苗木を3年間かけて植樹し、その土地本来の森を再生します。
- この森づくりにボランティアとして参加していただける方を募集いたします。

- 1 名 称 安達太良 ふるさとの森づくり
- 2 主 催 東日本旅客鉄道株式会社
- 3 開催日時 2004年5月29日(土) 11:00~14:00 小雨決行
- 4 場 所 福島県安達郡大玉村の山林
- 5 実施内容
 - ・「森づくり」
22種4万5000本のうち、今年度分の22種1万5000本の苗木を参加者全員で植樹します。
 - ・「地域の方々との交流」
昼食時には、安達太良の恵みを享受してつくられた特産品などを販売します。
 - ・「自然観察ミニウォーク」
植樹地周辺を散策する自然観察ミニウォークも開催します。
 - ・「温泉入浴」
終了後、温泉入浴を希望される方は、郡山ユラックス熱海までお送りします。
(入浴料は各自で現地払い。駅へのお帰りは徒歩(約8分)となります。)
- 6 参加者募集 首都圏及び東北新幹線の一部停車駅からボランティアとしてご参加いただける(旅行商品)皆さまに、旅行プランをご用意いたしました。

【出 発 日】5月29日(土) 小雨決行

【旅行代金】おとな 10,000 円・こども 7,000 円(東京駅発着)

(参考)通常の往復運賃・料金・・・16,780 円(新幹線指定席使用)

【発売箇所】首都圏及び東北新幹線各駅のびゅうプラザ

【発売日時】4月15日(木) 14:00 より 5月27日(木) 営業終了まで

【そ の 他】昼食(お弁当とお茶)付き

7 参 考

(1) 宮脇 昭先生のプロフィール

- ・ 1928年 岡山県生まれ 76才
- ・ 横浜国立大学名誉教授、(財)国際生態学センター研究所長
- ・ 広島文理科大学生物学科卒業、西ドイツ国立植生図研究所研究員、横浜国立大学教授(植生社会学、生態学)、同大学環境科学研究センター所長を歴任
- ・ 1992年からJR東日本の「鉄道沿線からの森づくり」を指導
- ・ 1992年 紫綬褒章受章、2000年 勲二等瑞宝章受章
- ・ 主な著書 「鎮守の森」「植物と人間」「日本植生誌」「緑の証言」「緑回復の処方箋」「緑環境と植生学 - 鎮守の森を世界の森に - 」「森はいのち」「森よ生き返れ」

(2) 植える樹種 (22種)

ミズナラ、コナラ、クリ、アカシデ、イヌシデ、クマシデ、ケヤキ、トチ、ウリハダカエデ、ミズキ、シラカシ、ウラジロガシ、アカガシ、アラカシ、スダジイ、ヤブツバキ、モチノキ、シロダモ、ユズリハ、ヤマザクラ、ヤマボウシ、イロハモミジ